

令和4年度 磐梯町行政懇談会

○町長あいさつ&町政報告

○町からの説明

- ・ 磐梯町総合計画の見直しについて
- ・ 令和4年度 主なる事業について
- ・ ゴミ減量化について
- ・ その他

○懇談



本日のお話

- ◆ コロナのお話
- ◆ 財政のお話
- ◆ 幸せのまちづくりのお話

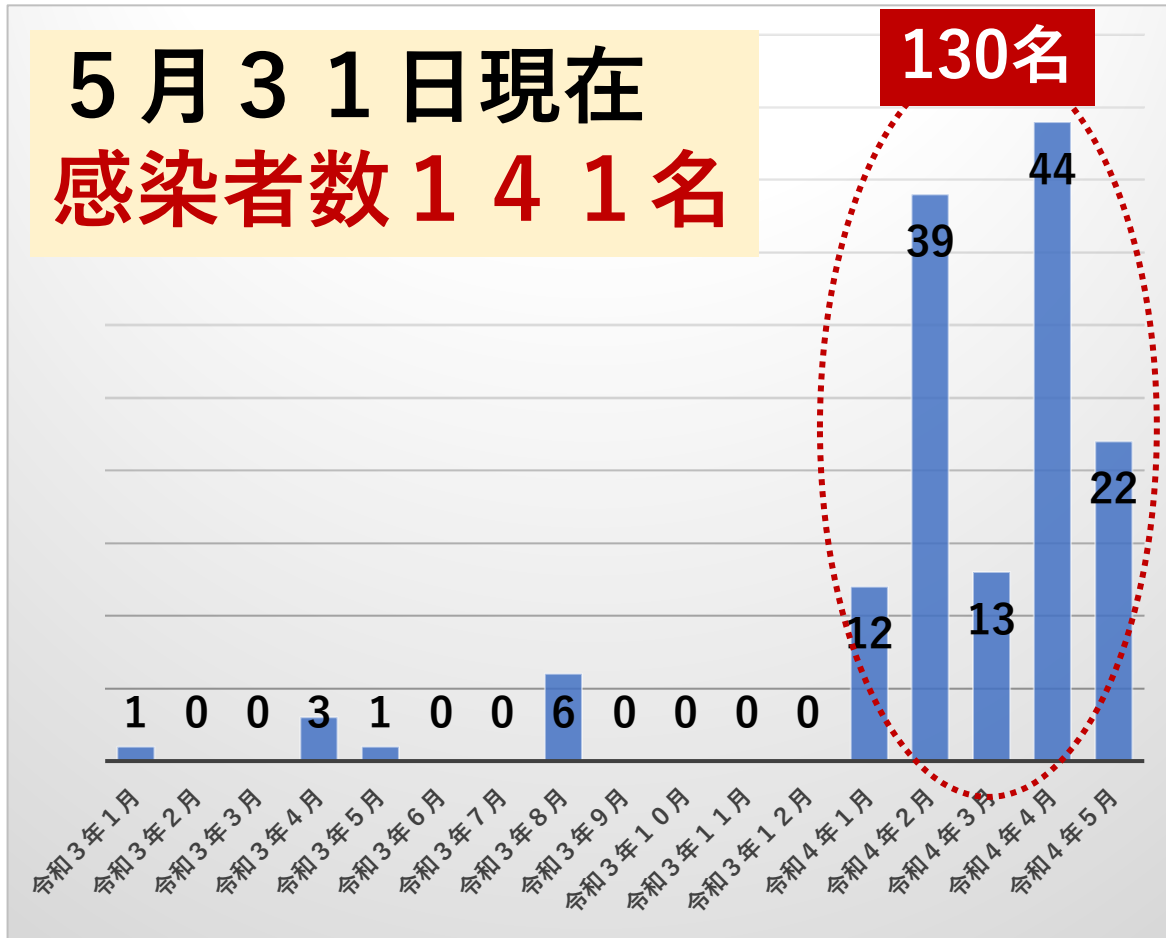
新型コロナ対策



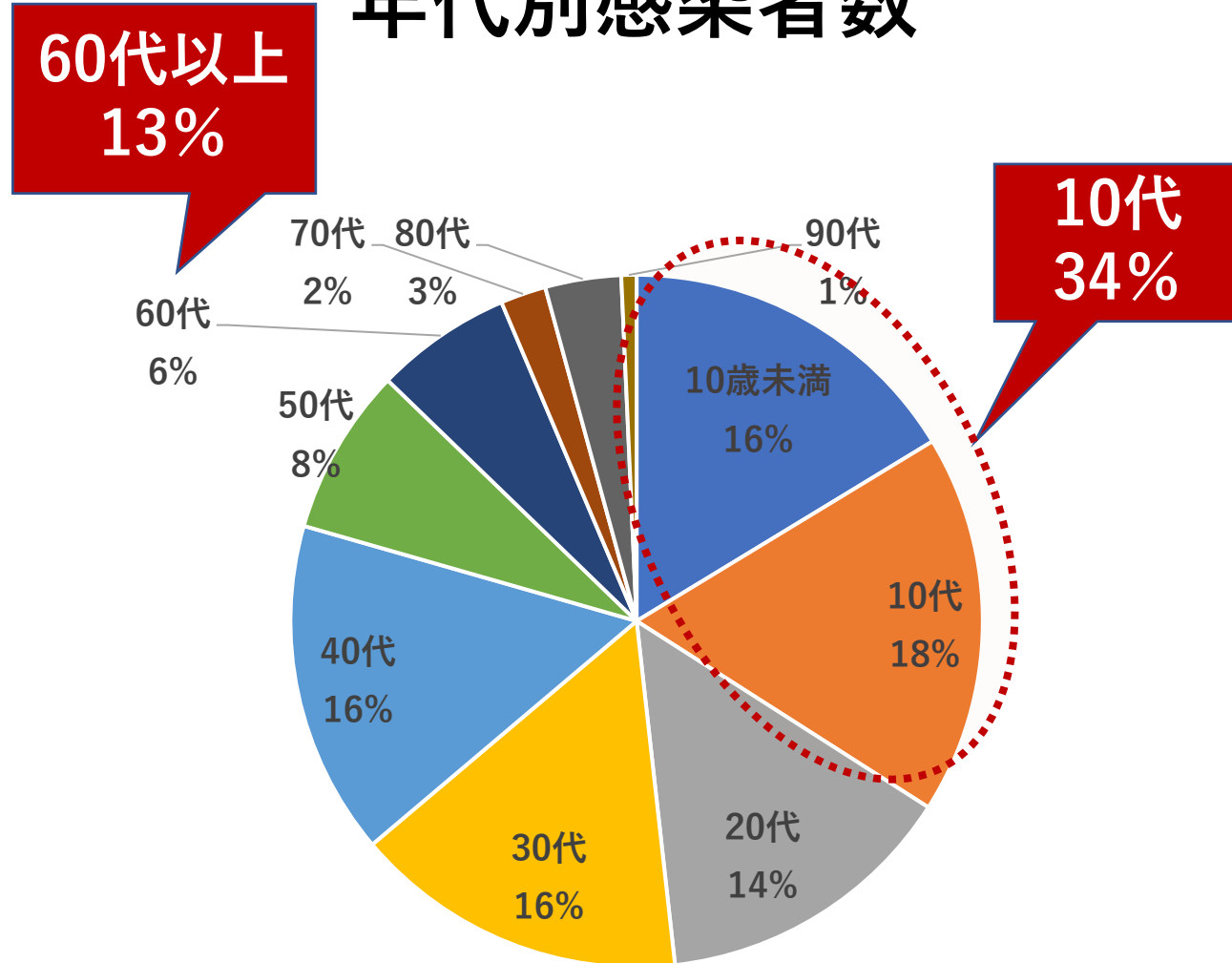
磐梯町の新型コロナ感染状況について

月別感染者数

5月31日現在
感染者数 141名



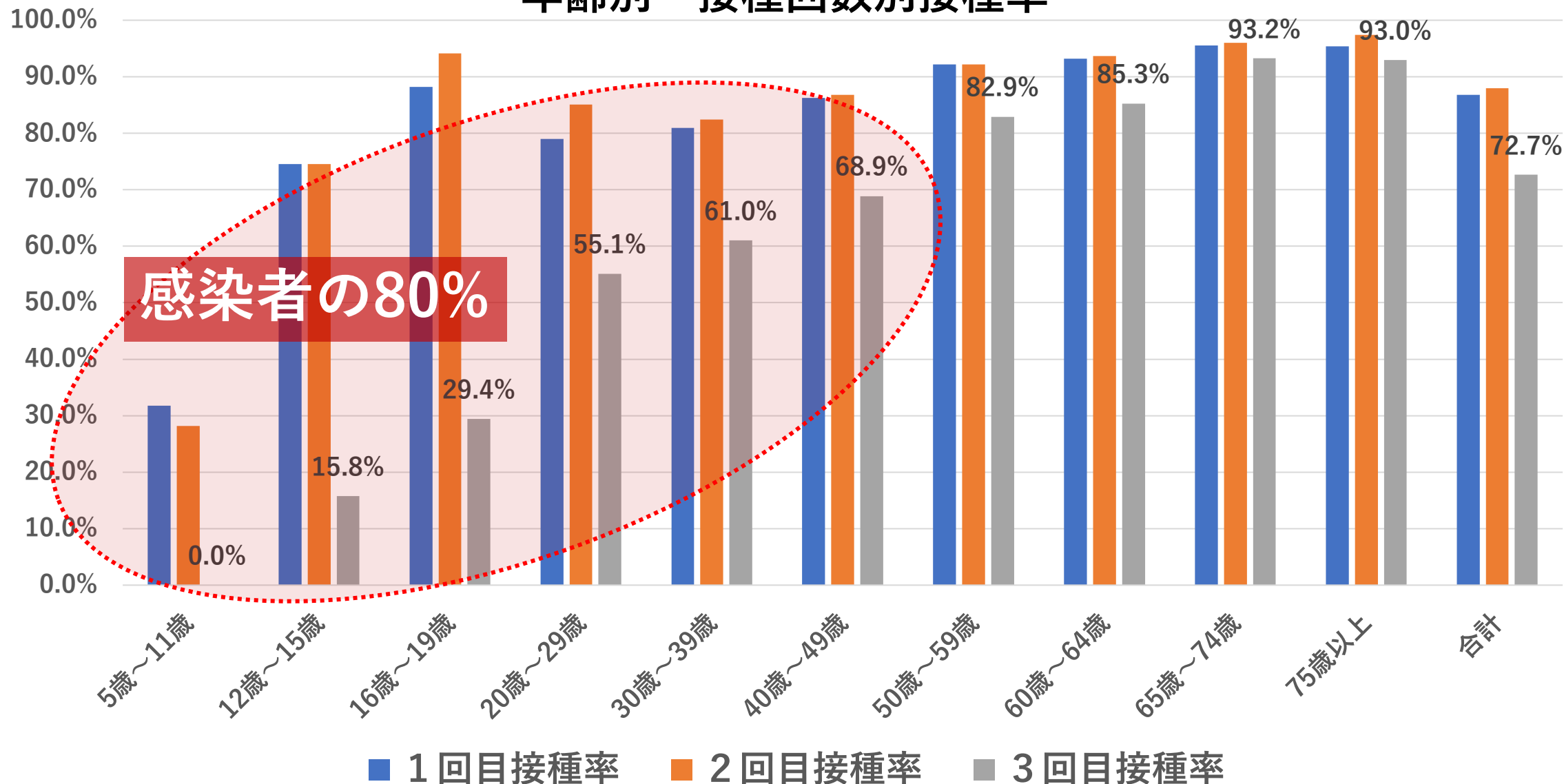
年代別感染者数



令和4年5月25日現在 人口3,311人

コロナワクチン接種の状況

年齢別・接種回数別接種率

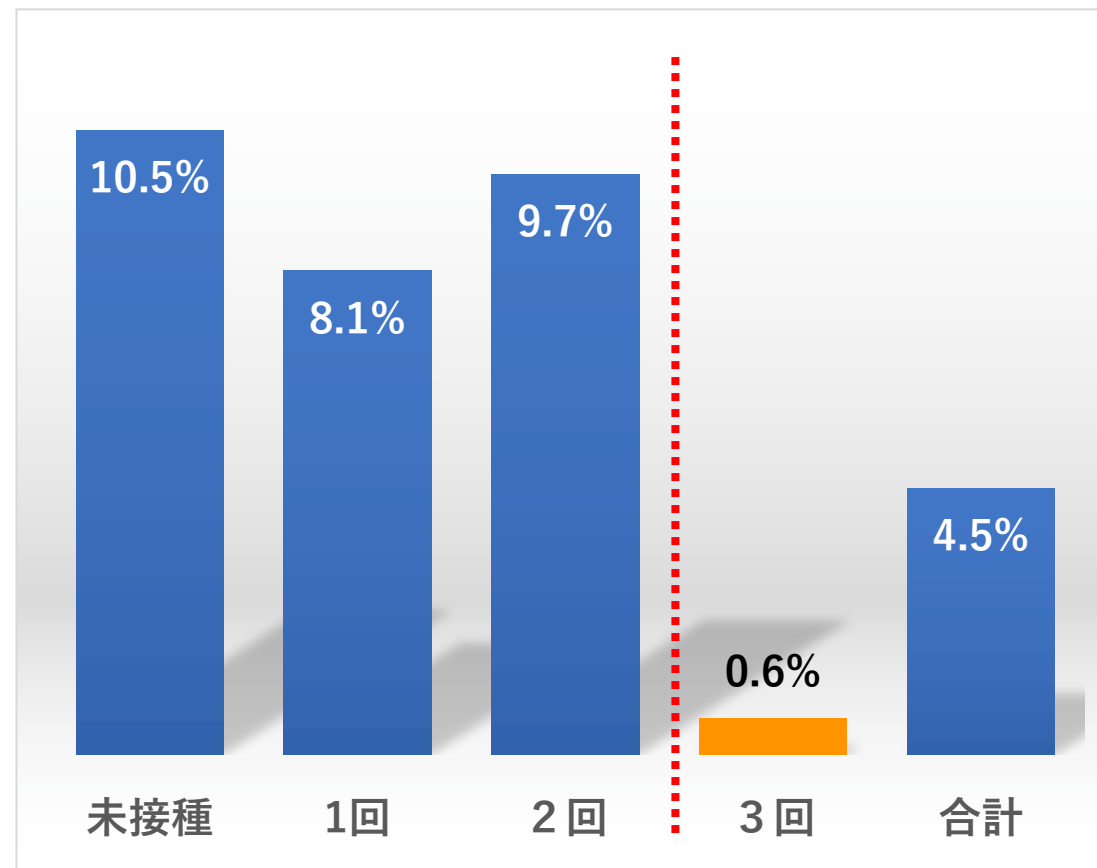


コロナ陽性者のワクチン接種割合

陽性者のワクチン接種割合

接種歴	人数	割合	全体の接種歴数	人数割合
未接種	36	25.5%	344	10.5%
1回	3	2.1%	37	8.1%
2回	47	33.4%	483	9.7%
3回	14	9.9%	2296	0.6%
不明	41	29.1%	-	-
合計	141	100.0%	3160	4.7%

ワクチン接種回数別感染率



この2年間
様々な
コロナ対策



令和2年度5月～

マスク支給（5月中30+50枚）

高齢者等支援事業（お弁当・タクシー券）

磐梯町帰省自粛者支援事業（一人5千円）

飲食業等応援給付金（1事業所20万円）



マスク支給事業



帰省自粛者支援事業

令和2年度6月～

地域応援商品券配布事業（町民一人5千円）

酒蔵応援事業（会津若松市と共同事業）

理容業・美容業応援事業

町内宿泊施設支援事業（宿泊サポート）



応援商品券事業



宿泊施設応援事業

令和2年度8月～

集会所空調設備等補助金事業（エアコンなど設置）

個人事業者20万円応援給付金

保育所コドモンの導入（保育所デジタル化推進）

認定農業者・稲作農家に支援金（経営持続支援）

GIGA スクール構想事業（小中学校にタブレット配布）

タブレット導入事業



令和3年度3月～

一人暮らし高齢者お弁当支給事業（継続事業）
プレミアムとくとく商品券発行事業（デジタル＋紙）
ばんだい応援販売促進支援事業（スタンプラリー）
保育所・幼稚園・児童館改修事業（コロナ対策）



お弁当支給事業



商品券発行事業

令和3年度9月～

個人事業者応援給付金事業（1事業者10万円、第3弾）
磐梯町帰省者支援事業（一人5千円相当、第2弾）
地域プレミアム商品券追加発行事業（第3弾）
稲作農家経営持続化支援事業（10a1万円、第2弾）



米作り支援事業



個人事業者応援事業

令和4年度6月～

地域応援商品券配布事業（町民一人5千円）
子育て世帯支援給付金事業（国補助金へ上乗せ5万円）
地域デジタル通貨事業（町民・町外者10%で通年）
※別途通常プレミアム商品券も同時期実施



4 回目のワクチン接種（60歳以上）

7月24日（日） 8月7日（日）

これからも感染状況に合わせて
感染防止対策及び住民及び町内事業者の
サポートを継続して参ります。



町財政の健全化

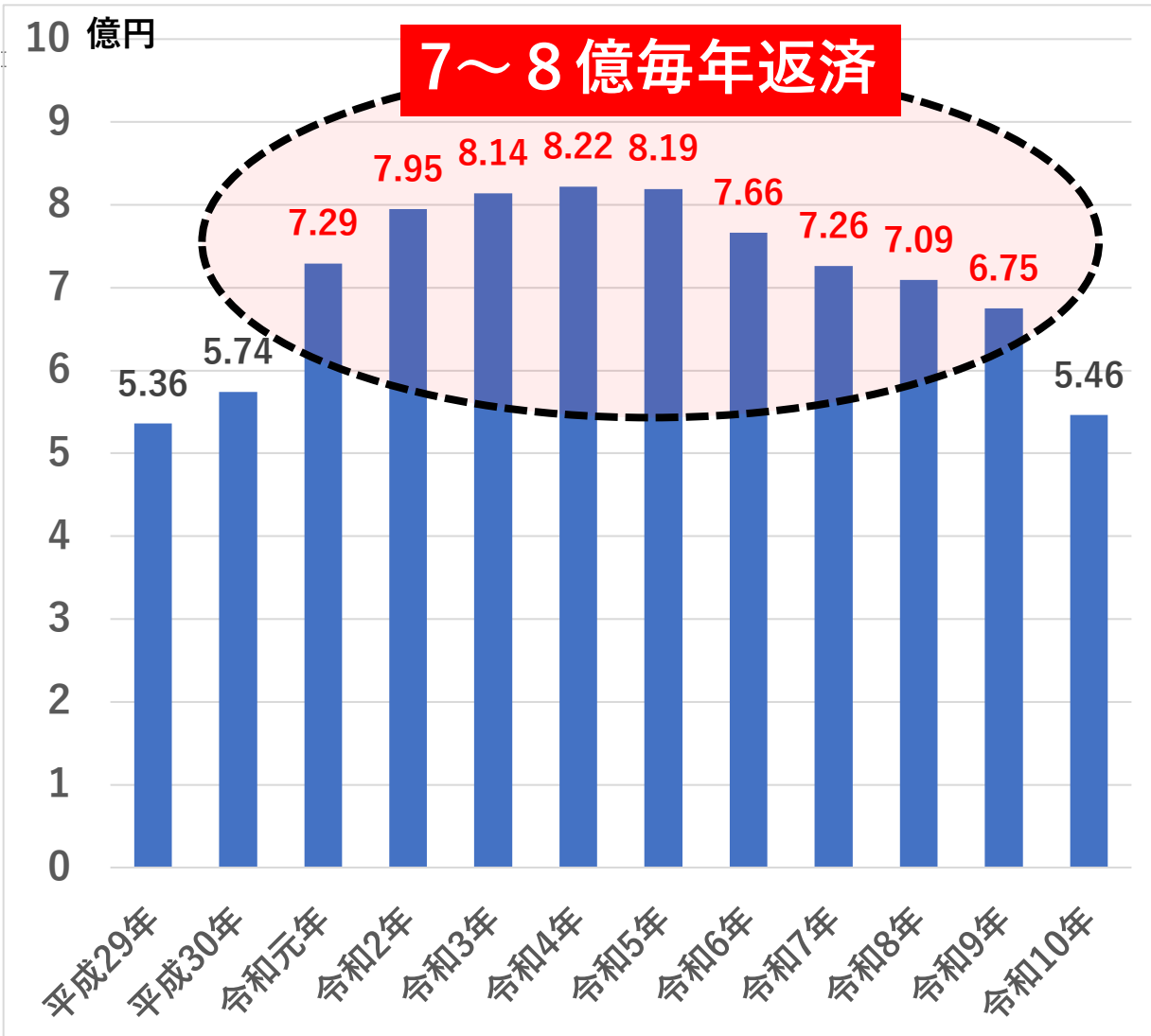
【就任当初 町の財政課題】

県内借金残高多い順位（H28年度）

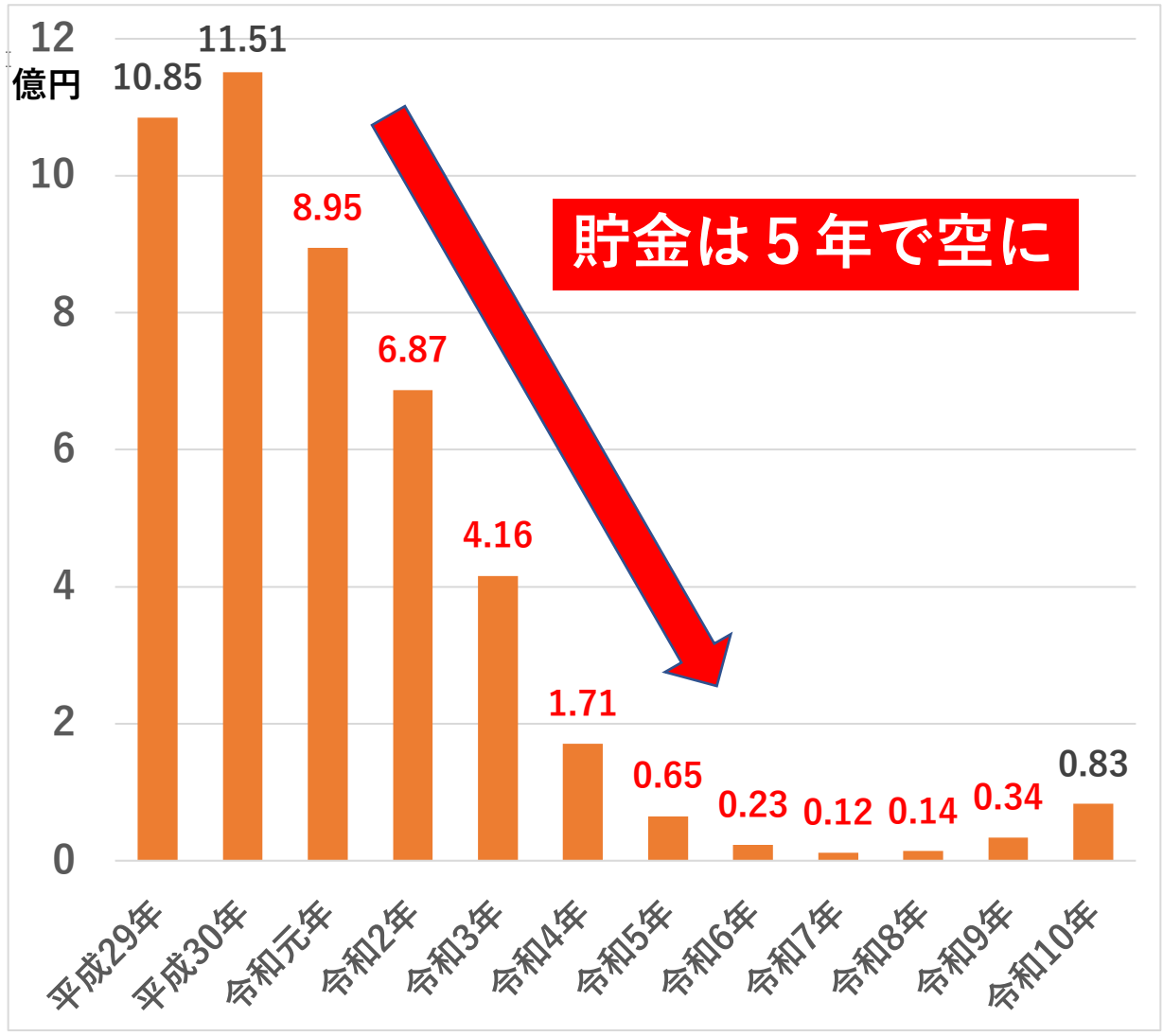
順位	市町村名	借金残高	人口 1名当たり	1世帯 当たり
No.1	檜枝岐村	25.0億円	428万円	1207万円
No.2	磐梯町	66.8億円	186万円	560万円
No.3	北塩原村	43.8億円	151万円	402万円
No.4	三島町	23.6億円	137万円	300万円
No.5	昭和村	17.6億円	133万円	260万円

将来の町の貯金と返済金（令和元年の状況）

返済金（償還金）



貯金（基金）





財政改善へ

4 カ年の財政再建計画

1 経費削減策

- ・施設の統廃合で削減
- ・利用状況に合わせた運営で削減
- ・民間連携（運営コスト削減）で削減

2 収入増加策

- ・ふるさと納税で収入を増やそう！
- ・空き家の活用で若者を増やそう！
- ・就労・就農・起業サポートで住民定着させよう！
- ・観光客増により町観光業を活性化させよう！



磐梯町公共施設の施設数と延床面積

施設分類	施設数	棟数	延床面積	
市民文化系施設	2 施設	3 棟	4,622.7 m ²	9.9%
社会教育系施設	2 施設	9 棟	1,830.0 m ²	3.9%
スポーツ・レクリエーション系施設	4 施設	4 棟	3,049.5 m ²	6.5%
産業系施設	4 施設	8 棟	1,423.0 m ²	3.0%
学校教育系施設	7 施設	20 棟	3,166.7 m ²	28.1%
子育て支援施設	1 施設	1 棟	1,285.9 m ²	2.7%
保健・福祉施設	4 施設	5 棟	6,063.7 m ²	13.0%
医療施設	1 施設	1 棟	1,822.3 m ²	3.9%
行政系施設	6 施設	9 棟	3,382.5 m ²	7.2%
公営住宅	11 施設	53 棟	7,330.4 m ²	15.7%
公園施設	1 施設	1 棟	120.0 m ²	0.3%
その他	8 施設	11 棟	815.4 m ²	1.7%
上水道施設	5 施設	5 棟	96.2 m ²	0.3%
下水道施設	9 施設	11 棟	1,776.0 m ²	3.8%
合計	64 施設	143 棟	46,784.3 m ²	100.00%

磐梯町の公共施設数
64 施設 143 棟
46,784.3 m²

公共施設別 町民 1 人あたり年間コスト

公共施設名	フルコスト (千円)	町民一人 当たり (円)	公共施設名	フルコスト (千円)	町民一人 当たり (円)
物産館	61,077	16,761	簡易検査室	572	157
道の駅車庫・倉庫	3,415	95	公営住宅（11 箇所）	41,066	11,269
活性化センター	11,610	3,159	ふもとの森	4,789	1,314
ライスセンター	2,247	607	駅前広場	1,451	398
第一小学校	26,885	7,378	バス待合所（4 箇所）	4,781	1,312
第二小学校	42,478	11,657	医師住宅	3,203	879
中学校	29,363	8,058	職員住宅	1,797	493
給食調理場	6,156	1,689	教員住宅	1,883	517
幼稚園	18,100	4,967	上水場（5 箇所）	6,839	1,877
こども館	6,555	1,799	下水場（8 箇所）	66,374	18,215
小計	387,896	106,448	小計	332,651	91,287
町民人口	3,644		合計	720,547	197,735

減価償却も含めた
年間管理コストは
7億2千万円
町民一人当たり20万円

公共施設 機能の再編 と統廃合

公共施設の「合理的運営」4つの視点と効果

1 再編・再配置

集約化・複合化による財政負担軽減

2 民間委託

民間活力で魅力を高め利用促進

3 利用形態変更

新たな利用目的による施設の利活用

4 施設閉鎖・解体撤去

無理やり使わない・解体撤去で財政負担軽減

保育園



こども館



幼稚園

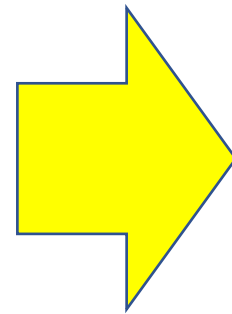


児童館



【保育・教育施設の連携】

教育・保育施設再編整備会議で
保育所・幼稚園・こども館の再編検討



子どもたちのために
どんな施設にするか？



保育園



【保育・教育施設の連携】

教育・保育会議で
保育所・幼稚園・こども館の再編検討

こども館
【再編・再配置検討中】

子どもたちのために
どんな施設にするか？



12月答申



幼稚園



一貫した保育教育施策推進
運営一元化&運営費削減

児童館



【七ツ森センター委託先変更】

テレワーク基地として実証実験を七ツ森センターでスタート

テレワークとは、IT技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方

「どこでも好きなところに住む」

Living Anywhere

Living
Anywhere

七ツ森センター

コワーキングスペース

テラスで仕事

【七ツ森センター委託先変更】

テレワーク基地として実証実験を七ツ森センターでスタート

テレワークとは、IT技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方

「どこでも好きなところに住む」

コワーキングスペース

Living Anywhere

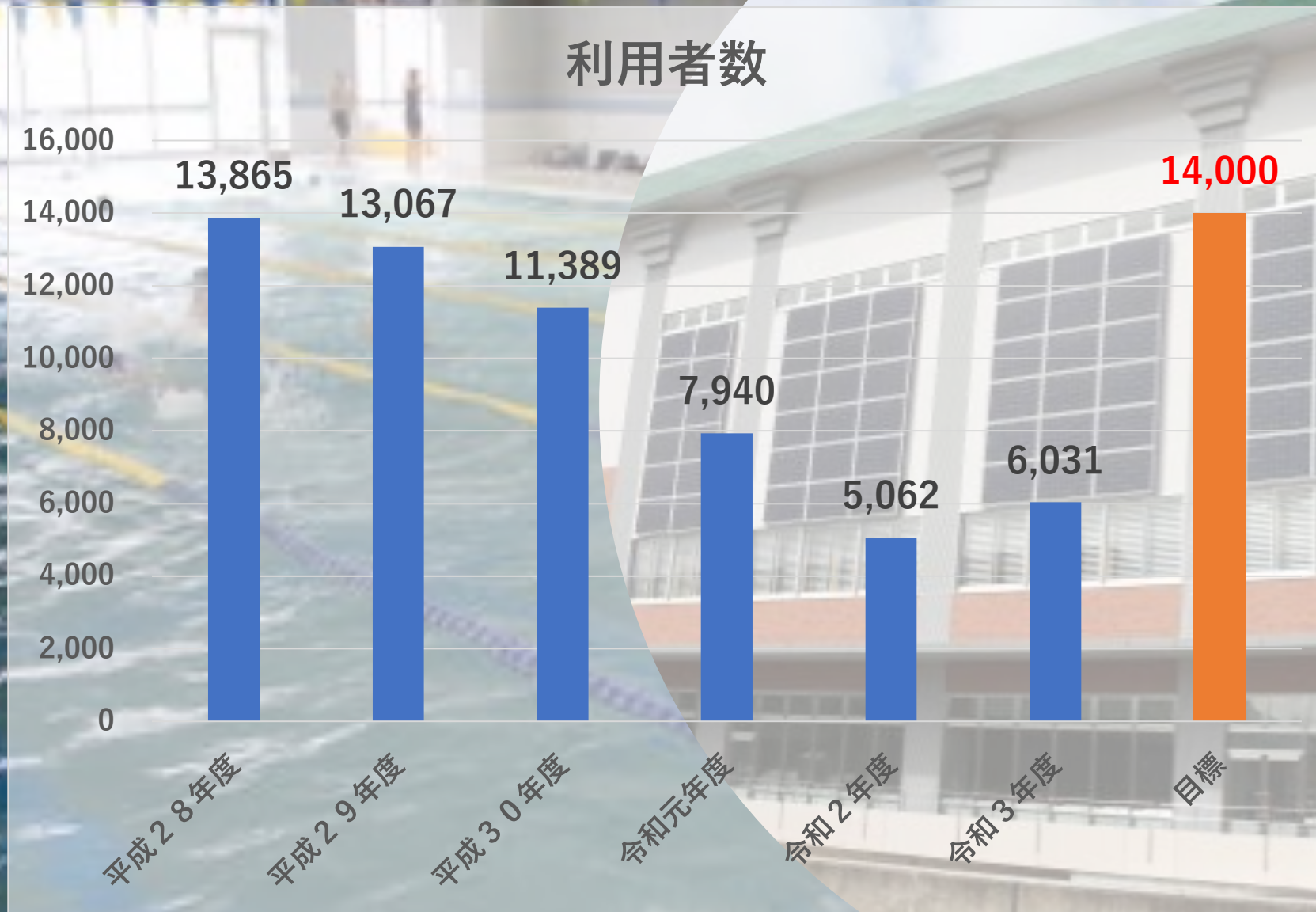
【民間委託】

指定管理料300万円削減

テラスで仕事

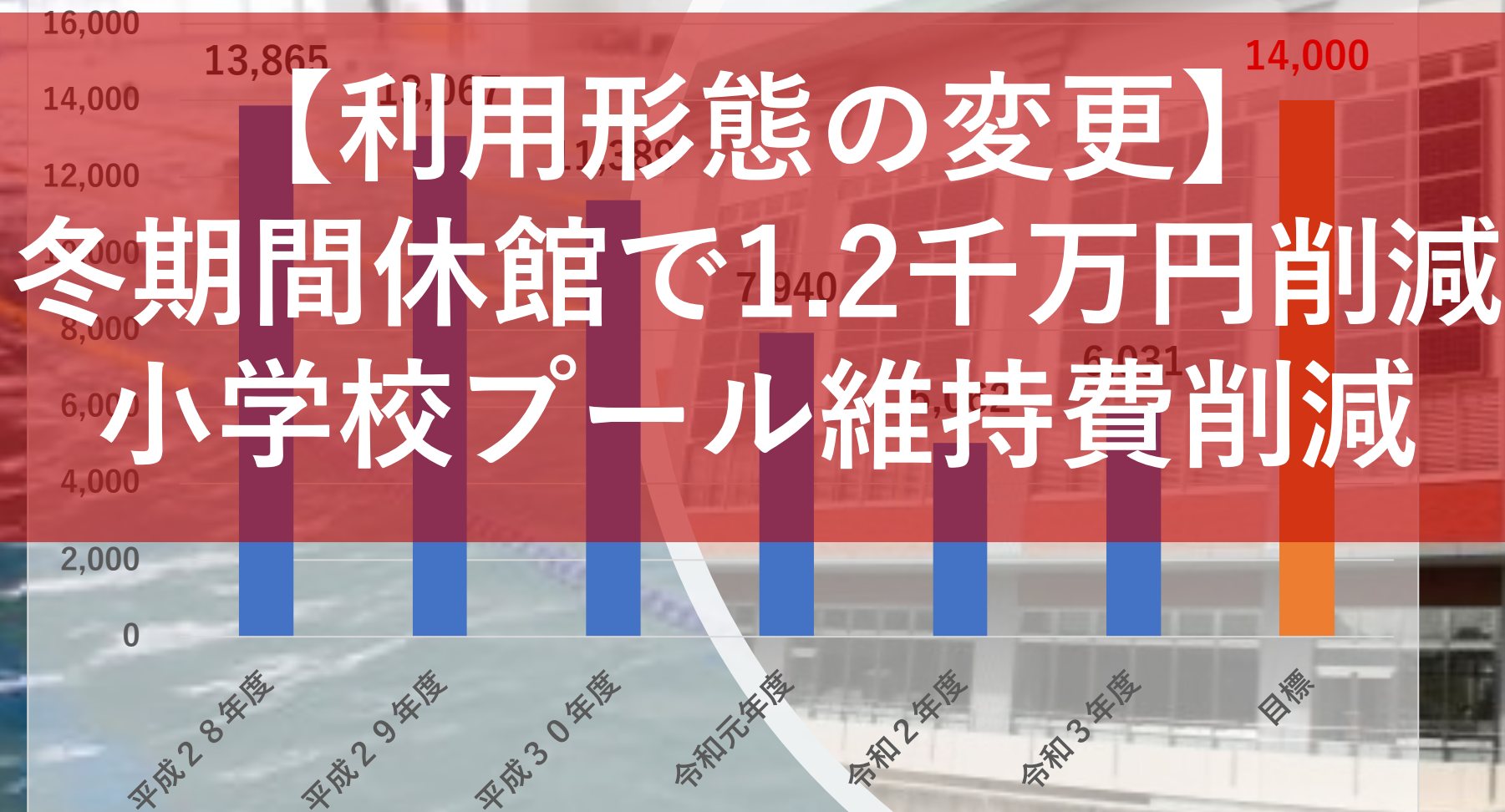
七ツ森センター

磐梯町ふれあいセンターの活用



磐梯町ふれあいセンターの活用

利用者数





フィットネス



【民間委託検討中】
専門会社委託で利用促進



各種スポーツ教室



まなびときばんだい



交流館



公民館



【公民館と交流館の機能を変える】
交流館は「まなびとき・ばんだい」へ進化

まなびときばんだい



交流館



公民館



【利用形態変更】
子どもたちの
新たな学びの場
で積極的活用

公共施設別 町民 1 人あたり年間コスト

公共施設名	フルコスト (千円)	町民一人 当たり (円)	公共施設名	フルコスト (千円)	町民一人 当たり (円)
物産館	61,077	16,761	簡易検査室	572	157
道の駅車庫・倉庫	345	95	公営住宅（1 1 箇所）	41,066	11,269
活性化センター	4,789	1,314			
ライスセンター	2,211	607		1,451	398
第一小学校	6,839	1,883		4,781	1,312
第二小学校	42,479	11,657		3,203	879
中学校	29,363	8,038		1,797	493
給食調理場	6,156	1,689		1,883	517
幼稚園	18,100	4,967		6,839	1,877
こども館	6,555	1,799		66,374	18,215
小計	387,896	106,448	小計	332,651	91,287
町民人口	3,644		合計	720,547	197,735

公共施設再編には
時間がかかります。
継続的に実施していきます。

その他のコスト削減内容

相見積もりで電気料削減



－約500万円

利用一元化で公用車削減



3台（10％）減

各種会議でペーパーレス



職員会議＋議会
＋農業委員会＋教育委員会

町長交際費の削減



平成30年度119万円
→令和3年度31万円＝－88万円

短期的な財政再建（4 力年計画）

1 経費削減策

- ・ 施設の統廃合で削減
- ・ 利用状況に合わせた運営で削減
- ・ 民間連携（運営コスト削減）で削減

2 収入増加策

- ・ ふるさと納税で収入を増やそう！
- ・ 空き家の活用で若者を増やそう！
- ・ 就労・就農・起業サポートで住民定着させよう！
- ・ 観光客増により町観光業を活性化させよう！



収入増策「ふるさと納税」



ふるさと納税で財源確保！

【平成29年度ふるさと納税順位】

福島県順位	市町村名	納税額
1位	福島県中島村	5.8億円
2位	福島県南相馬市	5.6億円
3位	福島県いわき市	4.1億円
48位	磐梯町	3.2百万円

ふるさと納税で財源確保！

【令和2年度ふるさと納税順位】

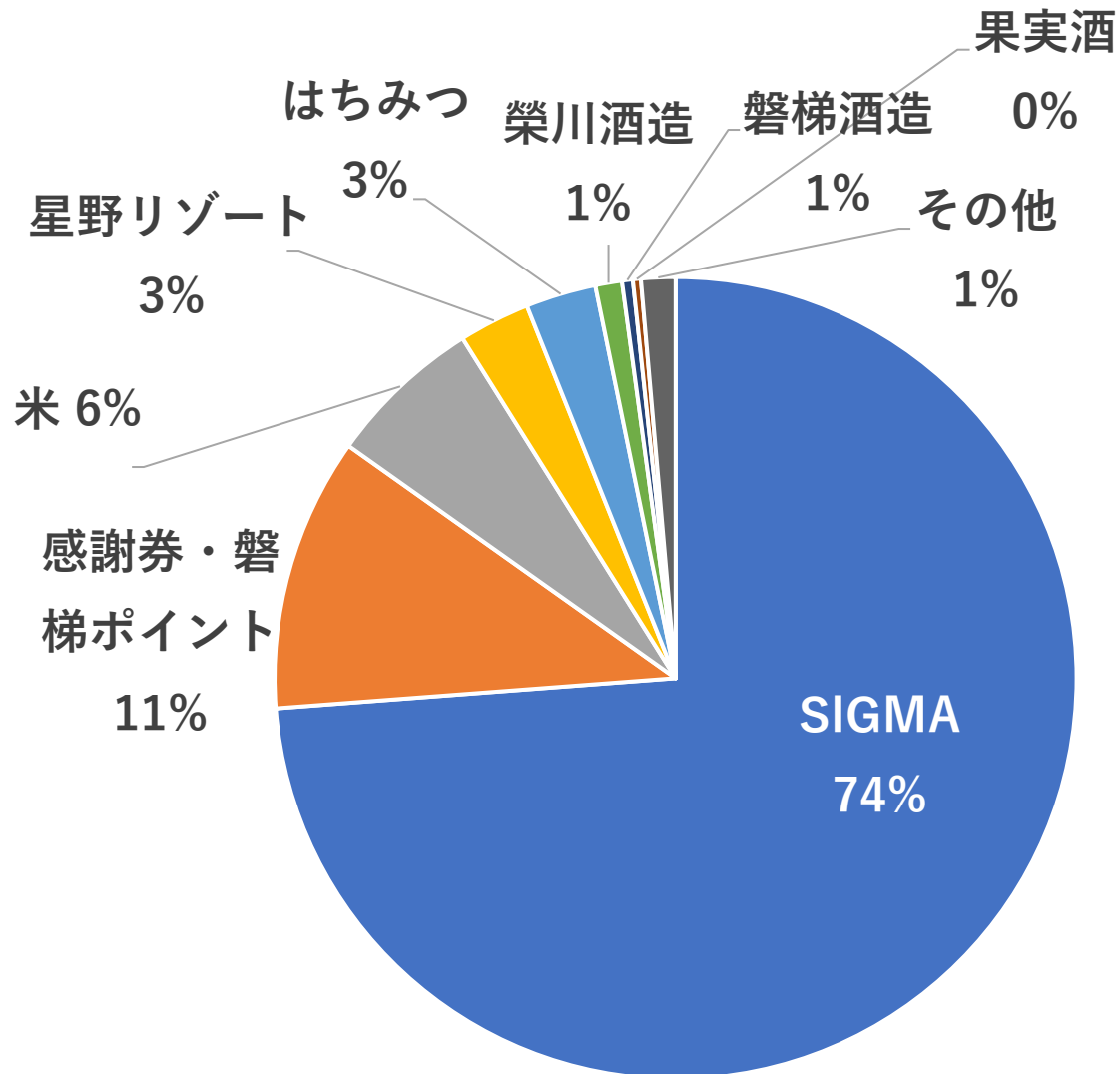
福島県順位	市町村名	納税額
1位	福島県福島市	8.2億円
2位	福島県磐梯町	6.3億円
3位	福島県いわき市	5.8億円
磐梯町	平成28年対比	約200倍

ふるさと納税が爆発！

ふるさと納税額の推移



ふるさと納税 返礼品内訳



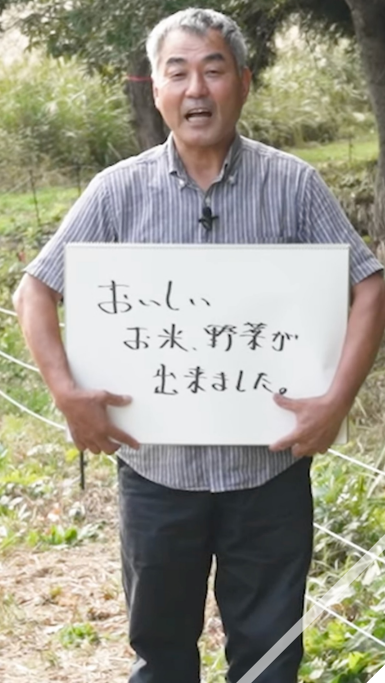
2021年商品	合計
SIGMA	408,705,000
感謝券・磐梯ポイント	61,055,500
米	34,671,000
星野リゾート	15,869,000
はちみつ	15,704,000
栄川酒造	5,941,000
磐梯酒造	2,412,000
果実酒	1,777,000
その他	7,665,000
合計	553,799,500

電気柵設置

高速通信網整備



磐梯町



磐梯町

ふるさと納税 還元事業

<https://youtu.be/o3wE1zSt8TE>

<https://youtu.be/f8BXIQsAIdY>

幼稚園砂場整備

スーパー誘致事業

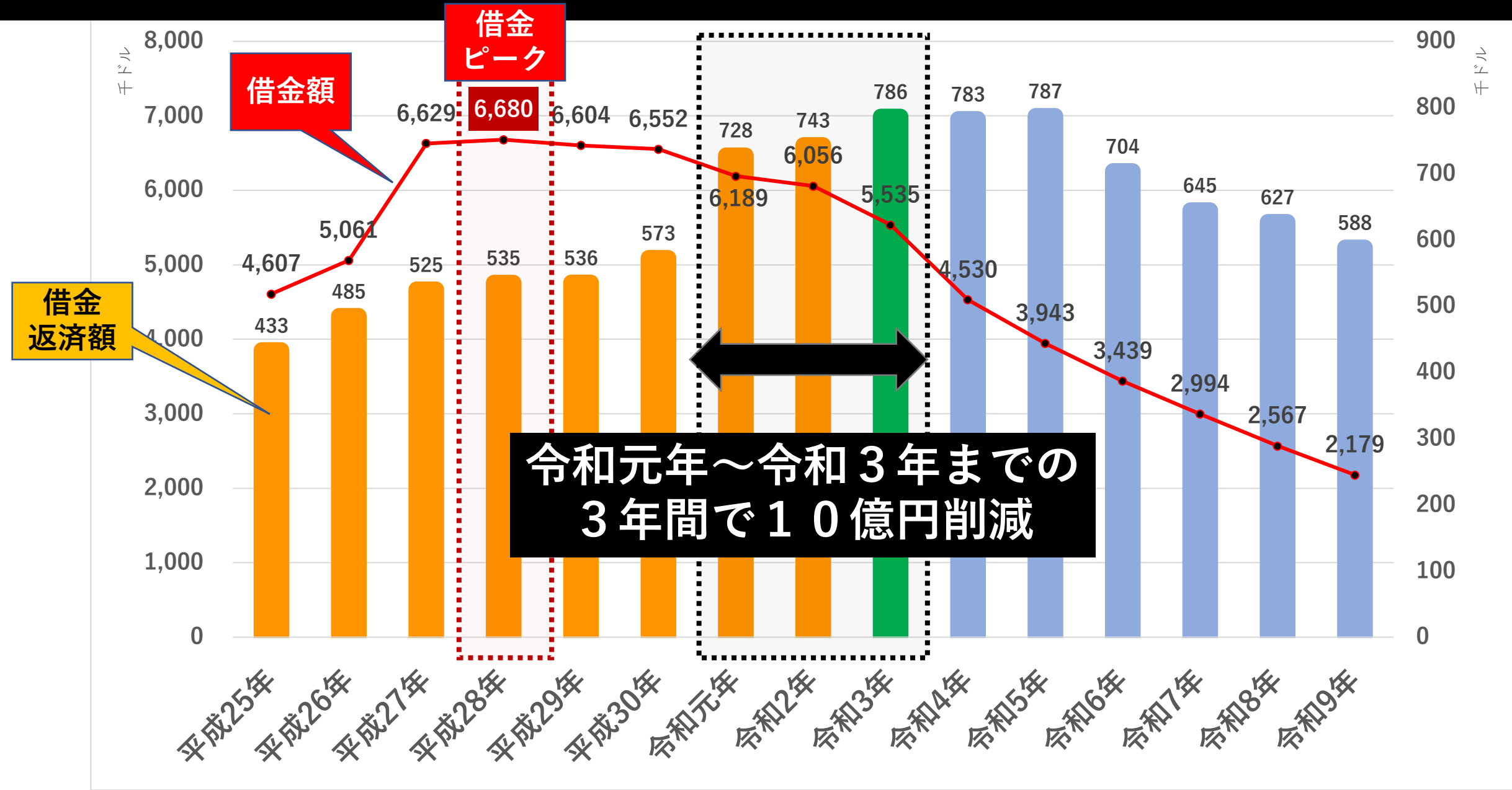
磐梯町

良質な砂を磐梯幼稚園の砂場として整備

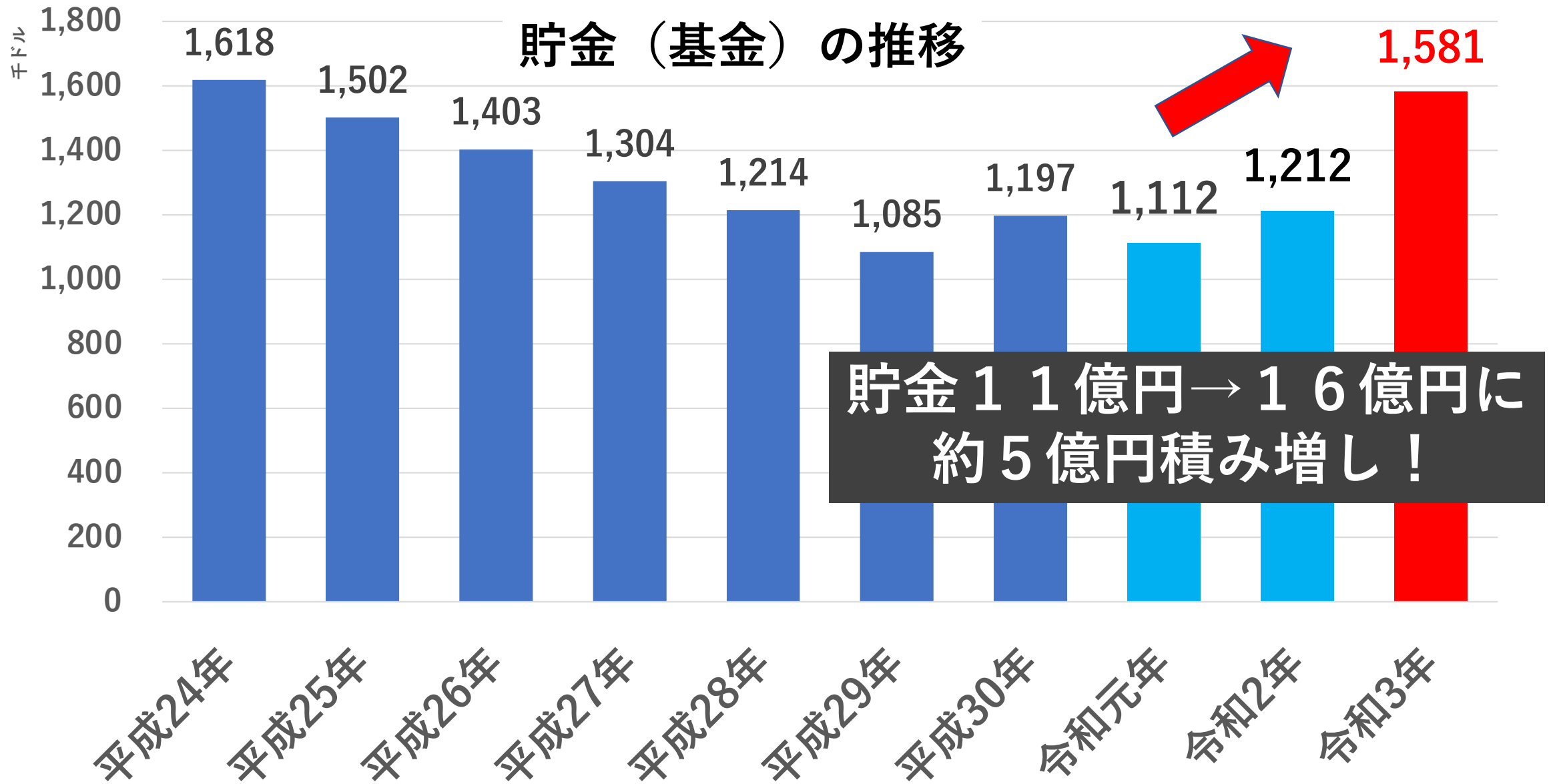
空き店舗を町で購入し、大型スーパーを誘致



町の借金残高と返済の推移



町の貯金（基金）の推移



令和元年度～令和3年度の3年間で
約10億円の借金返済
+約5億円の貯金積増を達成！



A large crowd of people, seen from above, is arranged to form the geographical shape of Japan. The people are wearing various colorful clothing, creating a vibrant mosaic. The background is a light gray gradient. In the top left corner, there is a small orange rectangular bar.

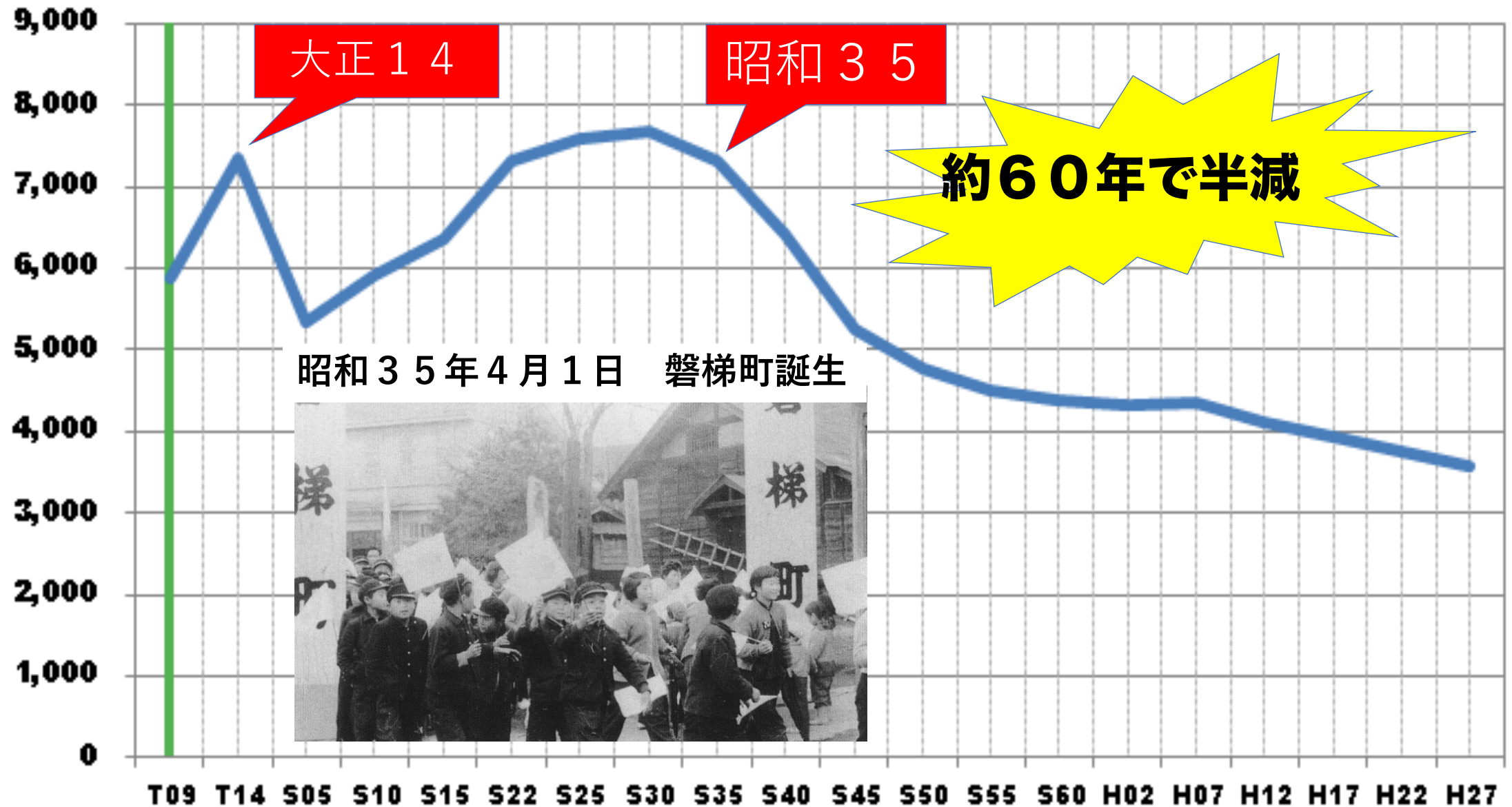
幸せのまちづくり 【共創・協働】

昭和30年ぐらいの磐梯村の祭りの様子

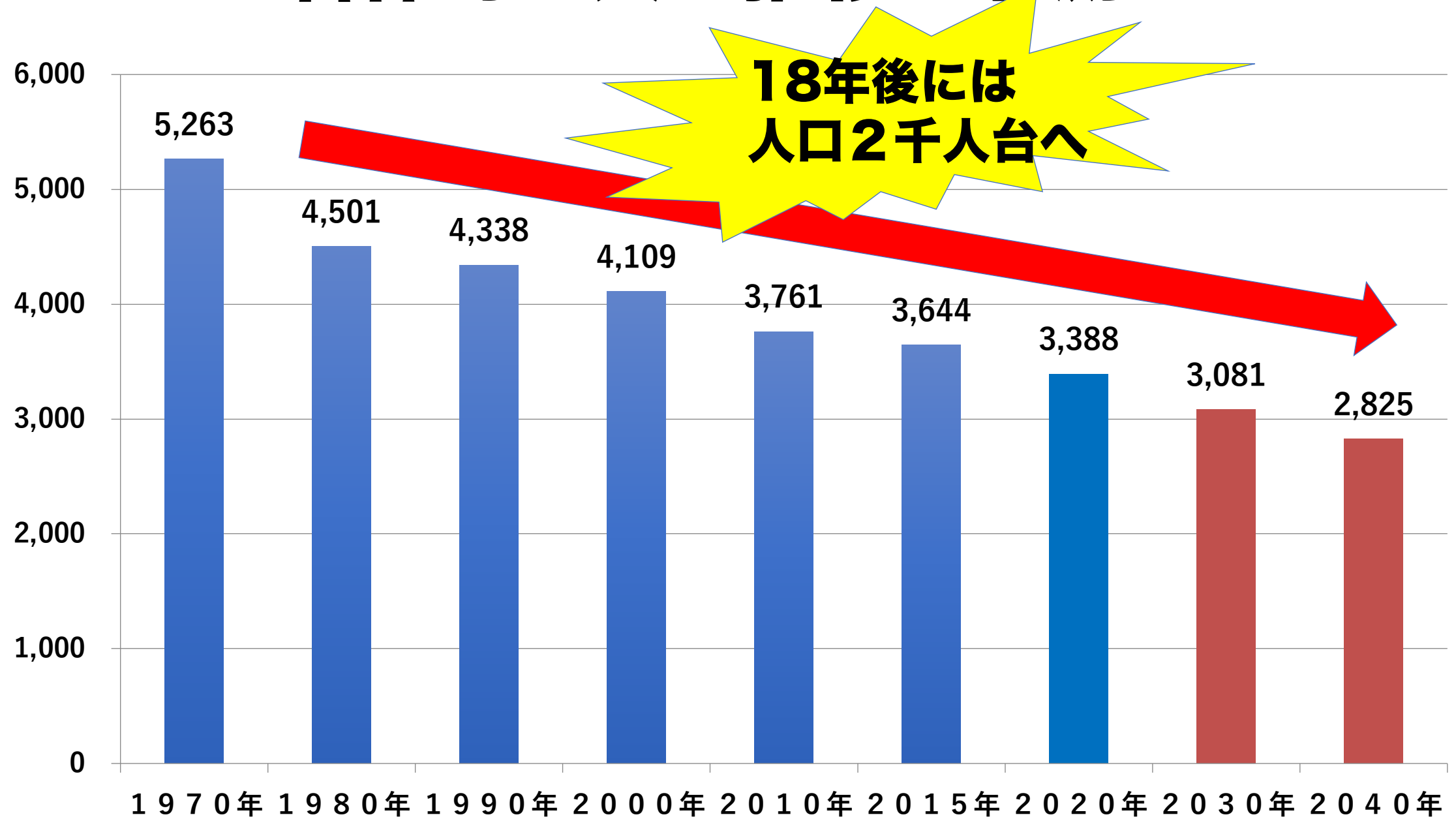


磐梯町の人口推移

福島県 磐梯町 人口**3,581人**(1552位) 面積**59.77km²**(1227位) 人口密度**59.9人/km²**(1283位)



磐梯町の人口推移と予測



まちの将来像と指針

【町の将来像】

自分たちの子や孫たちが
暮らし続けたい魅力あるまち

～共創・協働のまちづくり～

【行政の使命】

町民全員を幸せにする

～誰一人取り残さない共生社会の実現～

【職員の行動ルール】

すべては町民起点で考える



まちの将来像と指針

【町の将来像】

自分たちの子や孫たちが

暮らし続けたい魅力あるまち

この指針がすべての

【行政の使命】職員の行動規範

町民全員を幸せにする

～誰一人取り残さない共生社会の実現～

【職員の行動ルール】

すべては町民起点で考える



職員の意識変革

星野リゾートによる接客研修



町民窓口の強化



職員との定期面談



定住化への施策



住宅
環境



仕事
生きがい



生活
基盤



教育
子育て



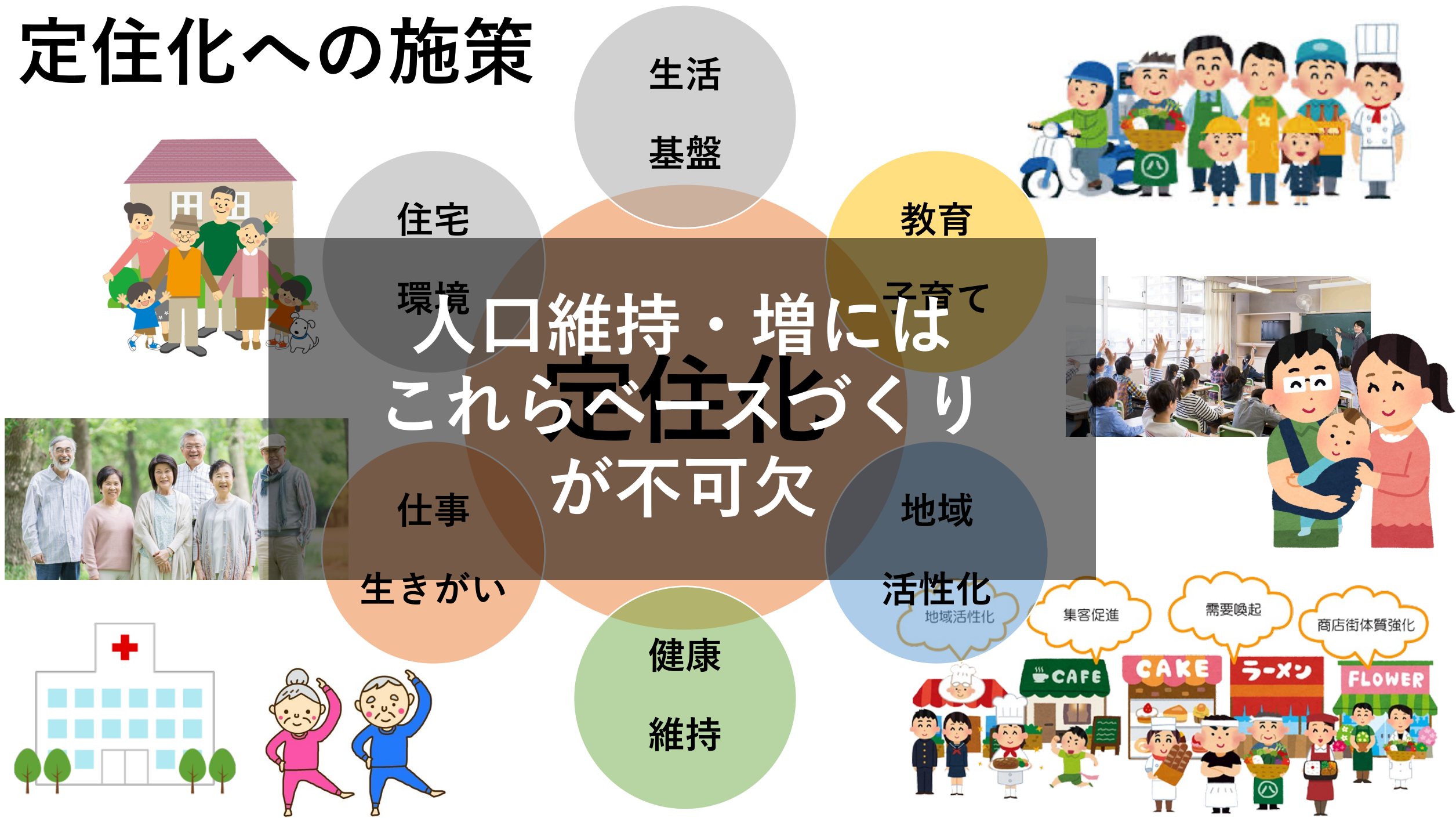
地域
活性化
地域活性化



定住化

健康
維持

定住化への施策



【生活基盤】「スーパー誘致」

【公設民営スーパー「リオン・ドール 磐梯店」オープン！】



住民のみなさまにとって一番大切なのは、日々の生活の営みです。スーパー誘致はみなさんの念願でした。わたしはリオン・ドール小池社長へ直接町民の想いを伝え、出店をいただきました。また、「リオン・ドール」と包括連携協定締結により、町民サービス向上、町の活性化に取り組んでいきます。

オープンでにぎわう店内



包括連携協定締結式



住民が自由に利用可能



【生活基盤】 「住民サービス向上」 マイナンバーカード100%

区 分	人口に対する 交付枚数率	順位
全国平均	44.0%	-
福島県平均	39.0%	40位
町村平均	39.8%	-
町村トップ (新潟県粟島浦村)	84.3%	1位
磐梯町	63.9%	8位

交付率 64%
県内 1 位 全国 8 位

ポイント付与の仕組み



新規取得 5000円分



+



健康保険証 登録 7500円分



+



預貯金口座 登録 7500円分



最大2万円分のポイント

【健康・維持】住民健康サポート 医療センター「電子カルテ導入」

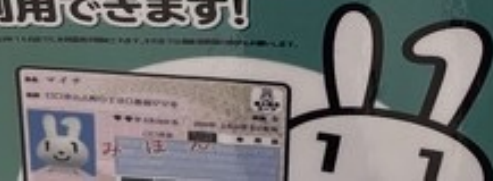
電子カルテ導入

6月導入

マイナカード保険証利用



マイナンバーカードが
健康保険証として
利用できます!



【教育】 幼小中一貫教育の進化

小中学校全校生へタブレット & 電子黒板

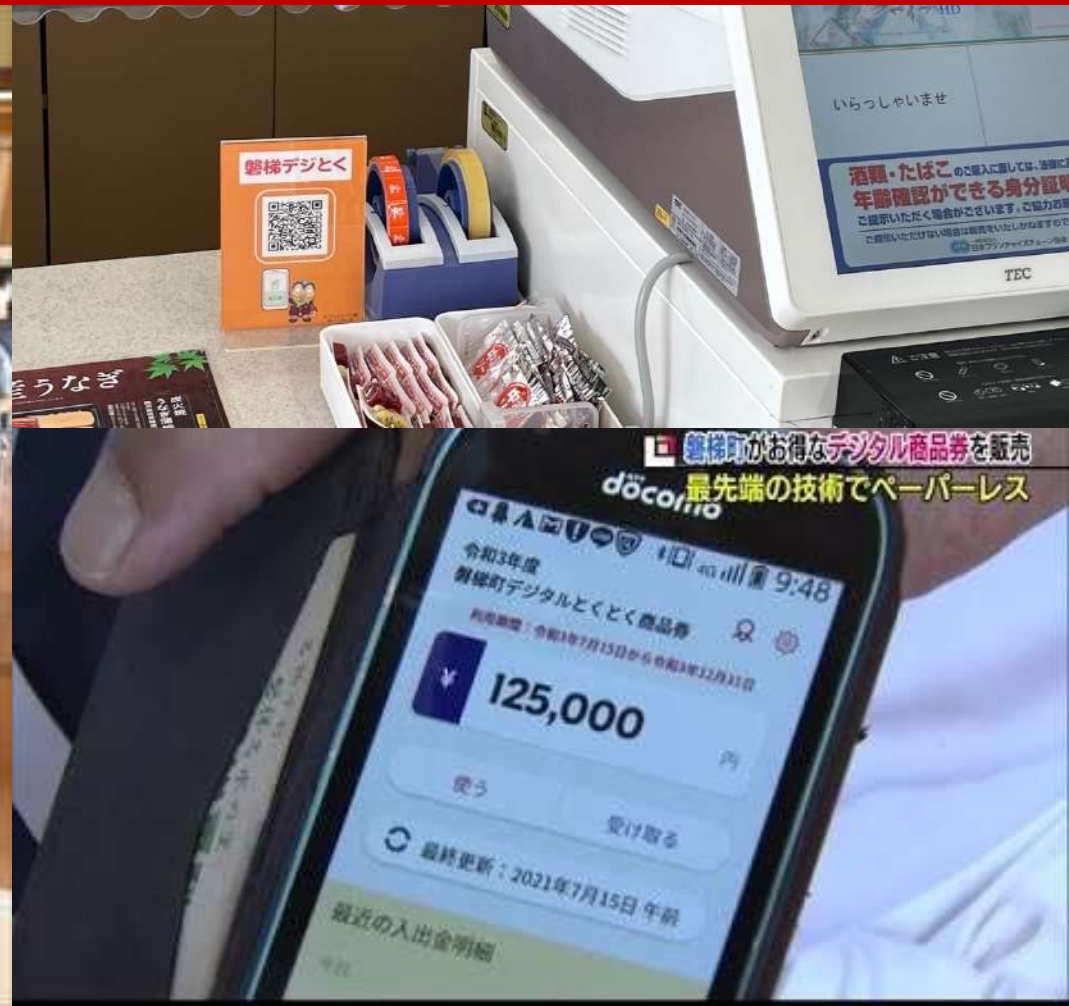
福島県鈴木淳一教育長視察



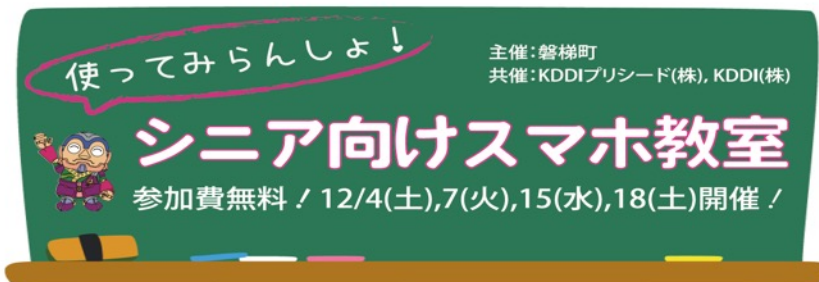
磐梯第二小タブレット学習



【地域活性化】 地域商店活性化 プレミアムとくとく商品券の発売



【地域活性化】「シニアスマホ教室」 シニア向けなんでも相談室を開催



なぜ開催するの？

こんにちは 磐梯町長の佐藤淳一です。

スマホは難しい、使い方がよくわからないと感じているみなさまを対象に「とてもわかりやすいスマホ教室」を開催いたします！

携帯電話がいつの間にか使いこなせるようになったように、スマホも使いこなせるようになります。スマホを使ってご家族やお友達と交流したり、知りたい情報を探したり、役場からのお知らせを受け取ったりと、生活が楽しく便利になります。

町では「町民誰一人取り残さない共生社会の実現」を目指しています。みなさんと繋がり、一緒に磐梯町を素晴らしい町にしていきたいです。

このスマホ教室を通して、多くのみなさんに情報交流の楽しさを感じてもらいたいと思います。ぜひ、みなさまの参加をお待ち申し上げております。



基礎を学ぼう！

- ・操作方法が知りたい
- ・文字を大きくしたい
- ・外出先から連絡したい

便利に使おう！

- ・役場のお知らせが知りたい
- ・地図や時刻表がみたい
- ・調べ物がしたい

楽しく使おう！

- ・家族とテレビ電話したい
- ・孫の写真を撮りたい
- ・趣味を探したい



磐梯町デジタル変革戦略室の渡部久美子です！

この度、磐梯町が主催となり、スマホ教室を開催いたします。私とKDDIさんが協力し、スマホを触ったことがない方にも、一つひとつ丁寧に説明いたします。

3G携帯電話(絵)は、来年3月から段階的にサービスが終了し使えなくなります。このタイミングでスマートフォンへの切り替えを検討されている方もいらっしゃると思いますので、ぜひ、一度、教室へ足を運んでいただければと思います！



詳細は裏面をご覧ください

申込み・問合せは
電話で受付けます

磐梯町役場 デジタル変革戦略室
受付：平日8:30～17:15

☎ 74-1221

【地域活性化】 「外部人材活用」



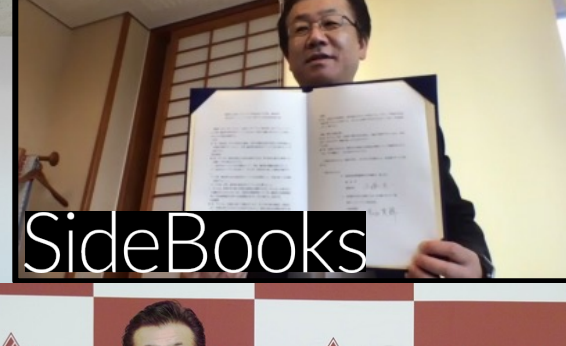
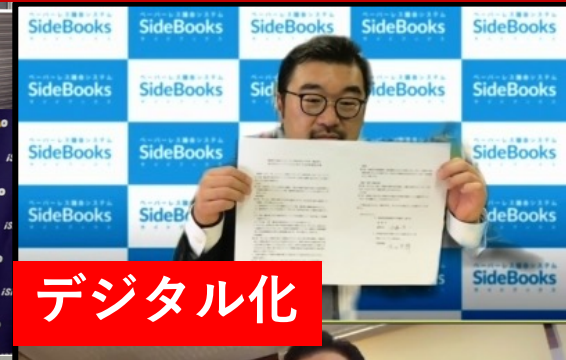
様々な人材交流



人材の登用：地域おこし協力隊 12人
地域活性化企業人 3人



地域活性化「官民共創」 様々な企業、分野で連携協定締結



【仕事生きがい】

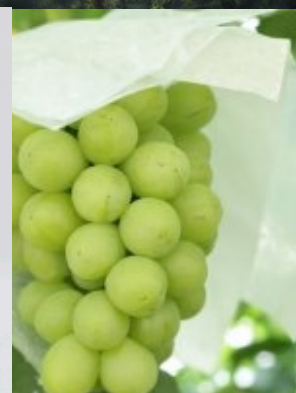
「稼げる農業」を目指し

販売サイト + 農業法人の立ち上げを検討

磐梯町の水で実る
くだもの・やさい



あま〜い
野菜定期便



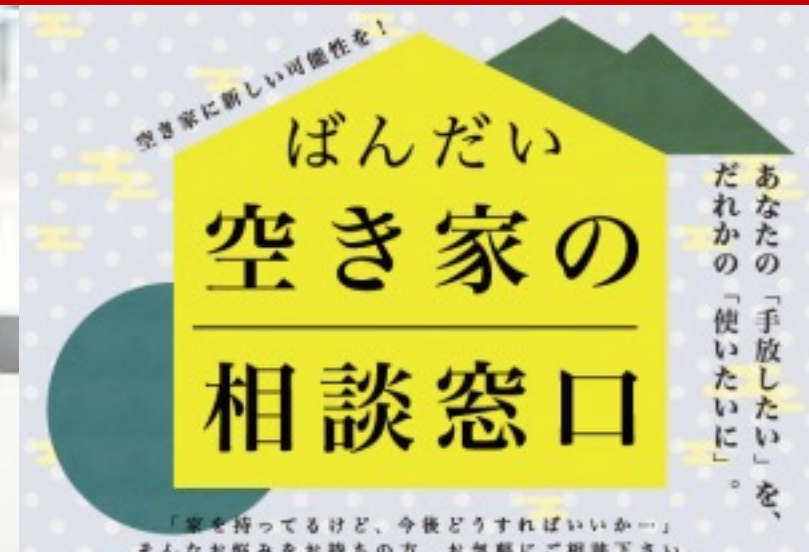
令和3年度 新米

コシヒカリ3kg
+ひとめぼれ3kg

福島県産

【住宅環境】 空き家対策 「空き家相談センター開所」

相談員による空き家と移住の相談窓口



【住宅環境】 アパート建設 町で造成、民間がアパート整備



単身者用8戸※イメージ



家族用6戸 ※イメージ



【住宅環境】 アパート建設 町で造成、民間がアパート整備



単身者用8戸※イメージ



家族用6戸※イメージ



今後、皆さんのご意見を踏まえて
積極的に宅地造成も検討していく

【住宅環境】 アパート建設 町で造成、民間がアパート整備



定住化への施策

生活
基盤



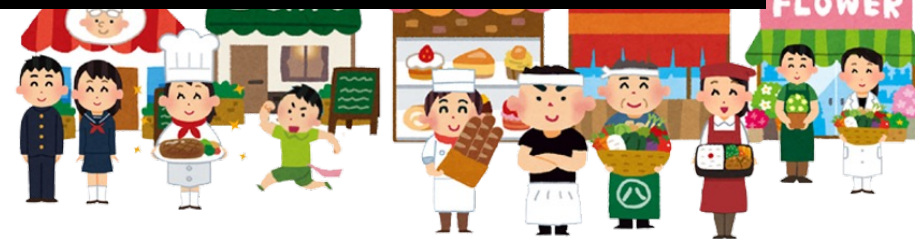
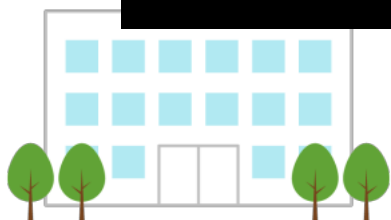
ここ2年半はコロナ対策が中心でした
これから皆さんとともに
住んでいる方々が
幸せにいられるまちづくり
を考えていきましょう！



街体質強化

FLOWER

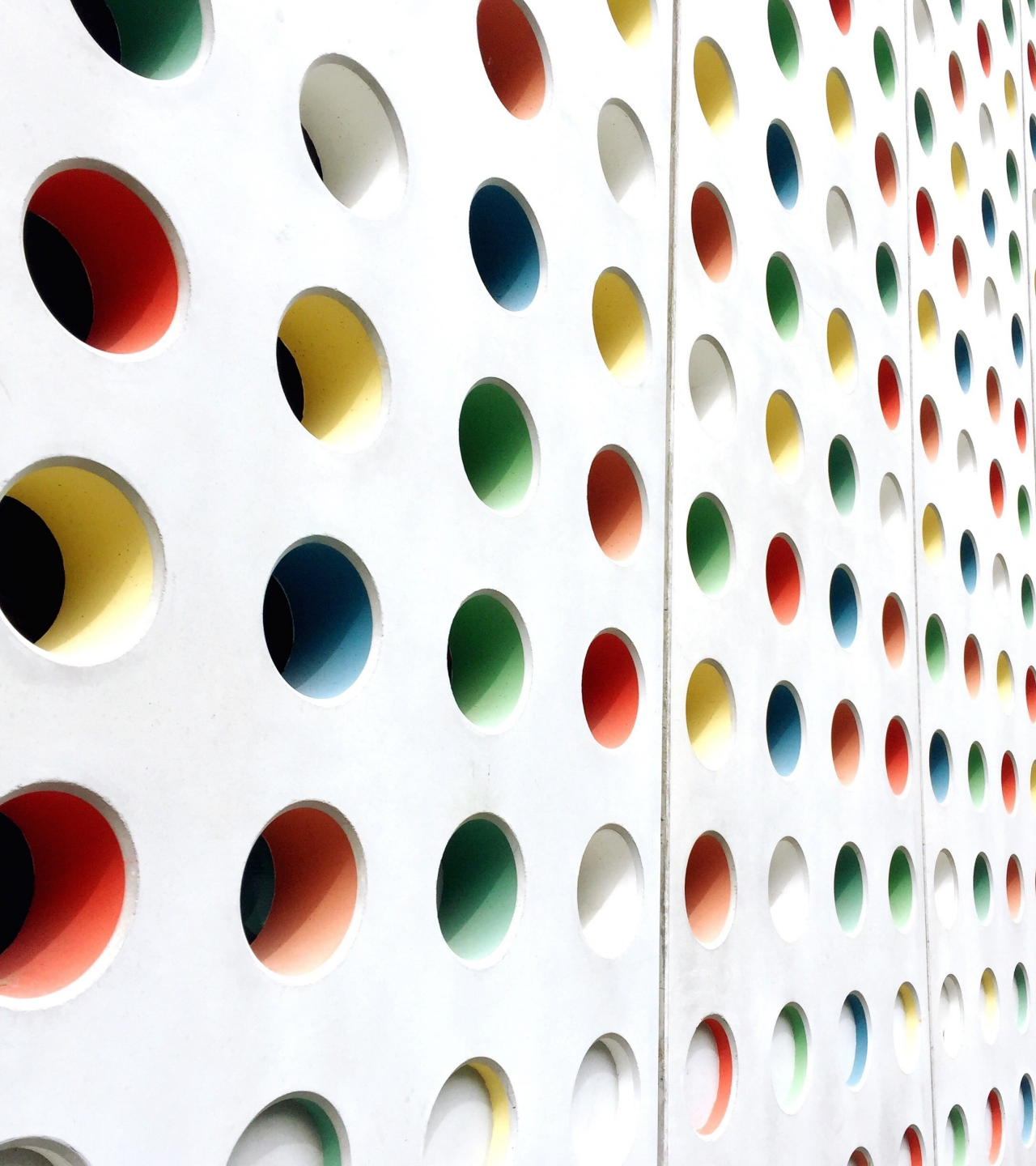
維持



総合計画（後期計画）の見直し

みなさんとともに考えるまちづくり

6月～7月	地区懇談会（全25地区）
6月～7月	町民アンケート
8月～9月	ワークショップ（様々なテーマで実施）
10月～11月	素案に対する意見交換会（地区別）
12月	素案に対するパブリックコメント実施
令和5年3月	総合計画（後期基本計画）の確定
令和5年4月～	町政報告会（情報の共有）



令和4年度 主なる事業

自分たちの子や孫たちが暮らし続けたい
魅力あるまちづくり



磐梯町のまちづくり 4つの基本目標

未来へ繋がる
まちづくり

やりがいのある
仕事づくり

充実した
暮らしづくり

共創協働の
まちづくり

未来へ繋がる
まちづくり



子育て

子ども医療費助成事業 誕生入学祝い金
結婚新生活支援事業 体調不良児支援事業
こうのとり支援事業 一時保育事業 など

教育・生涯学習・スポーツ

幼小中一貫教育推進事業 GIGAスクール構想
ICT教育支援事業 女性カレッジ 磐梯大学
ロードレース大会 町民体育祭 など

歴史・文化・交流

史跡慧日寺跡発掘調査事業
金堂及び石敷広場活用事業 街並み環境整備事業
国際交流推進事業 など

やりがいのある
仕事づくり



農林業

担い手確保・育成事業

農産物ブランド確立事業

分収造林事業 有害鳥獣対策事業 など

商工業

地域デジタル通貨事業

地域応援商品券配布事業

特産品開発事業 など

観光

観光誘客事業 イベント実行委員会（納涼盆踊り）、

磐梯町駅活性化事業

カーシェアリング実証実験事業 など

充実した
暮らしづくり

健康・医療・福祉

各種健診事業 健康増員事業 予防接種事業
障害者福祉対策事業 介護予防事業 高齢者福祉事業
保健医療福祉センター設備整備事業など

安全・安心

生活福祉バス・地域タクシー運行事業
防災マップ作成事業 磐梯大谷線改良・舗装工事
道路舗装補修事業 橋梁長寿命化事業 など

生活・環境

老朽管布設替事業 下水道長寿命事業
東松山地区定住促進事業 移住定住促進支援事業
空き家対策推進事業 など



共創協働の まちづくり

協働のまちづくり

地区懇談会の開催

磐梯弘報・町ホームページ・SNSの活用 など

行財政運営

ふるさと納税事業

役場庁舎空調設備改修事業 など

共生社会・デジタル変 革

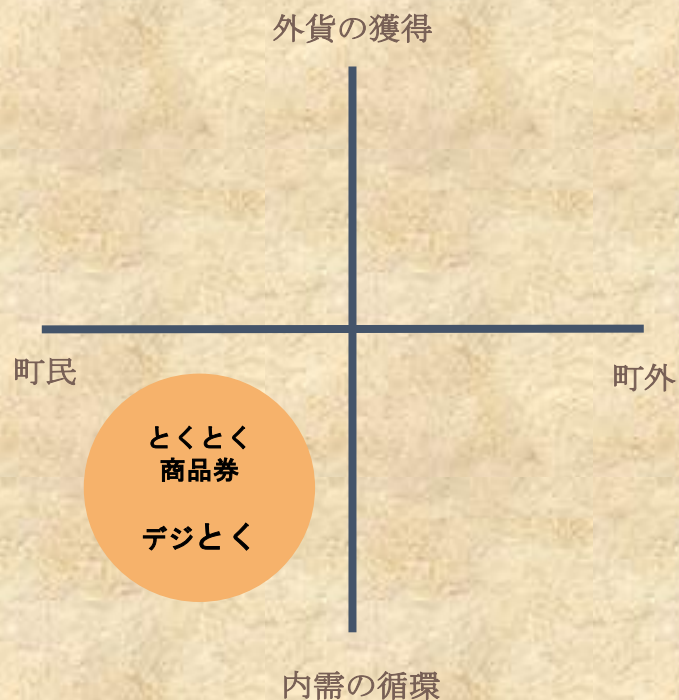
放課後児童クラブ 人権相談事業

マイナンバーカードの普及促進

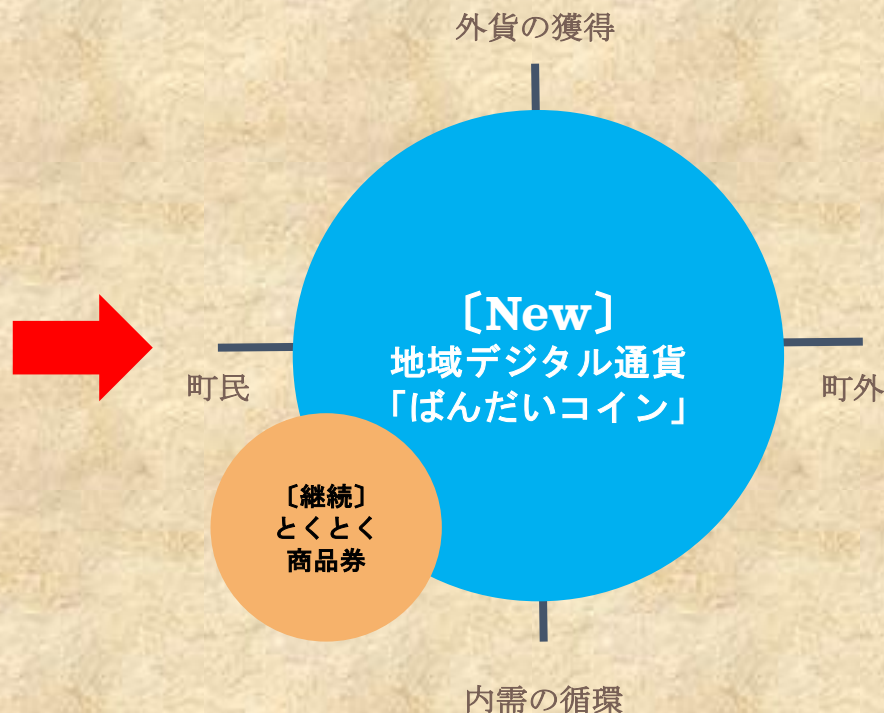
シニア向けスマホ教室 など



令和3年度



令和4年度



地域デジタル通貨

・地域デジタル通貨の通年利用を目指し、実証実験を行います。

・町外の方にもご利用いただき、外貨獲得による経済効果の検証を行います。

・各種町民ポイントの付与や町からの情報提供など総合的な町民アプリとしての活用を検討します。

事業概要

町内者・町外者 だれでも利用可能

発行総額 1億円

チャージ上限 10万円

プレミアムポイント 10%

チャージ機導入

クーポン機能



残高

1,234

内ポイント 123



事業概要	
全町民に「地域応援感謝券」を配布	
町民ひとり当たり5,000円分	
町内店舗での消費拡大	
町民生活を応援	
配布時期	7月下旬
利用期間	12月末

地域応援商品券 配布事業

・コロナ禍、ウクライナ情勢による原油価格並びに物価の高騰により落ち込んでいる地域経済の活性化を図るため、「地域応援商品券」を全町民に配布します。

・財源は「地方創生臨時交付金」を活用します。

・利用期間は8月1日から12月末までです。

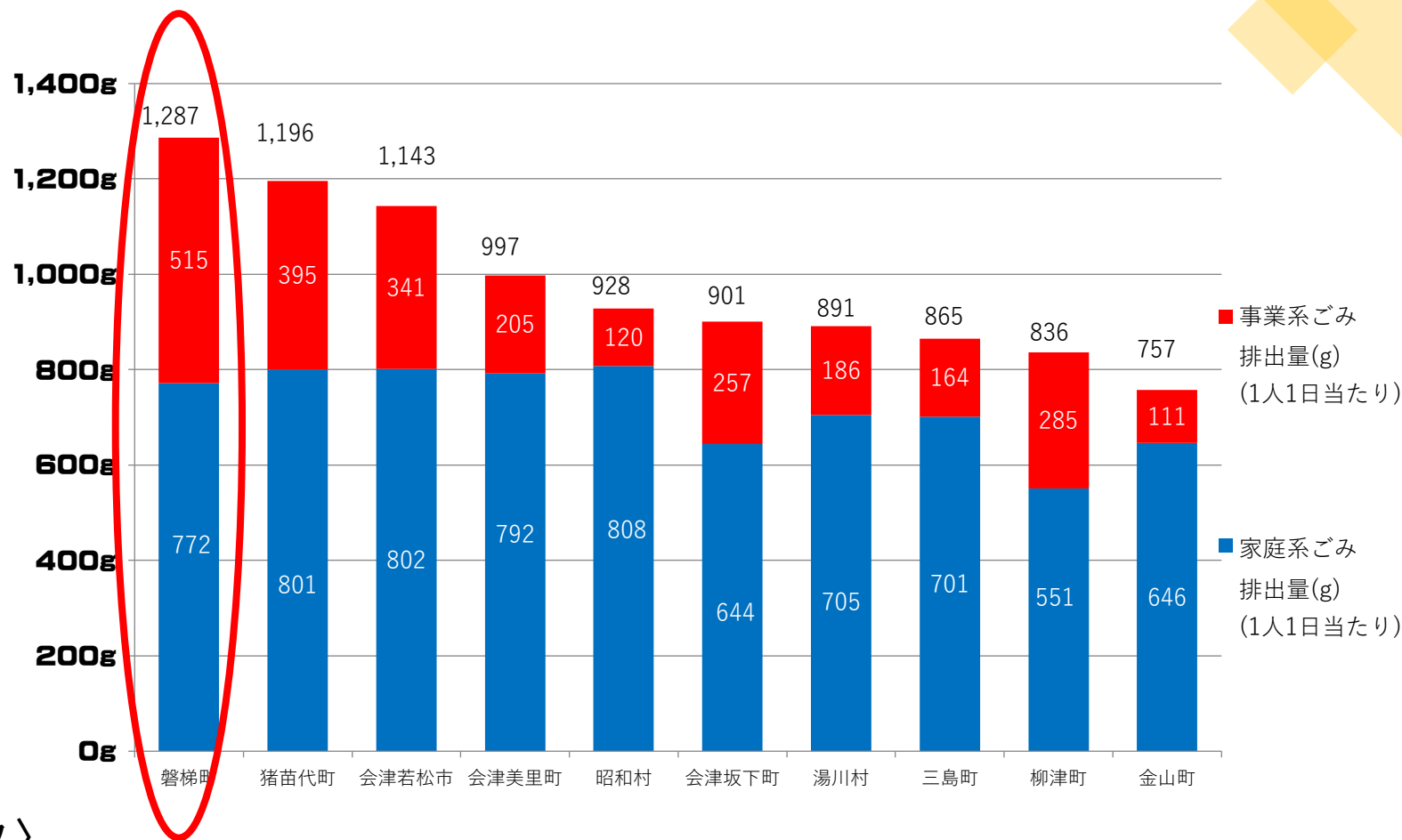
ごみ減量化について



ごみの減量化について（ゴミ20%削減2025運動）

会津若松地方広域市町村圏整備組合で建設中の新たな可燃ごみ処理施設（令和8年度稼働予定）では1日のごみの処理量を225tから196tへ縮小しなければなりません。

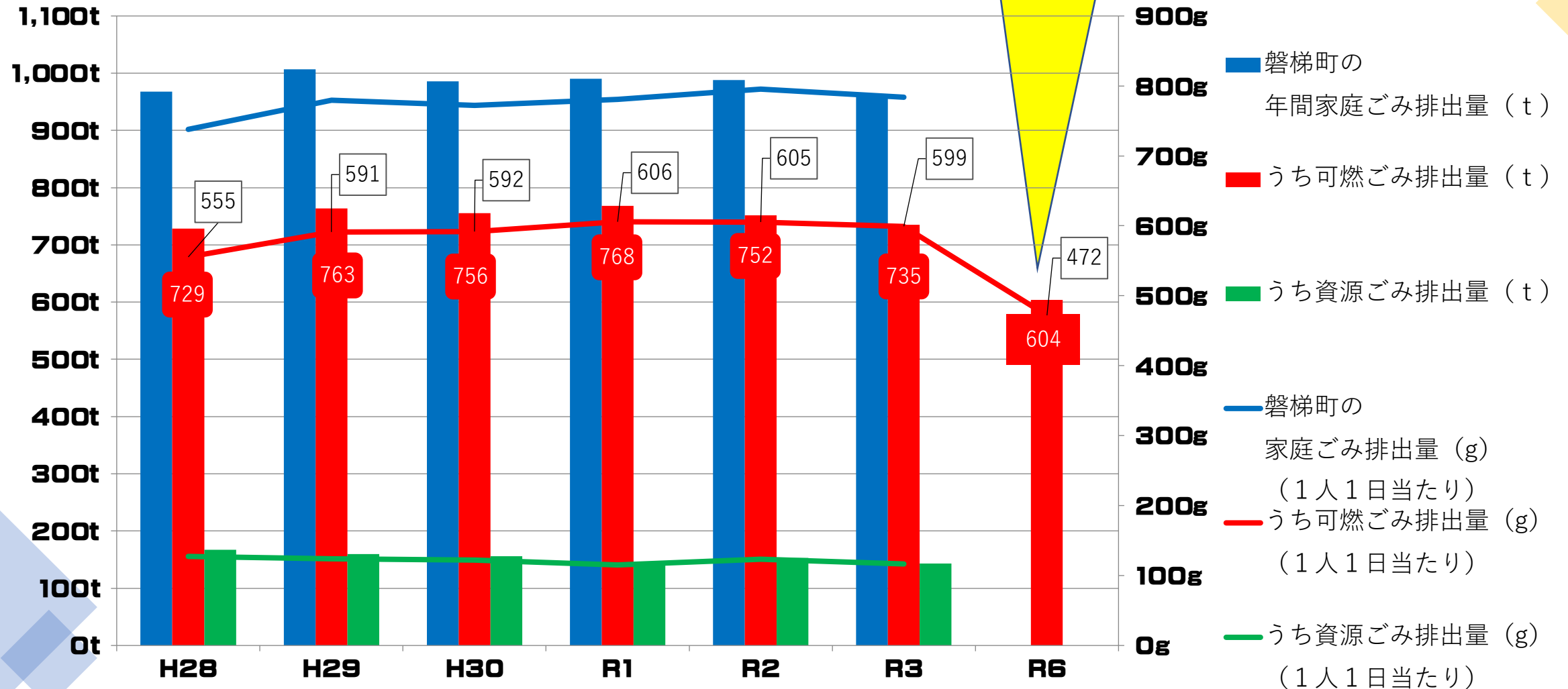
そのため、磐梯町では、家庭系ごみを令和6年度末までに、20%程度減量する必要があります。



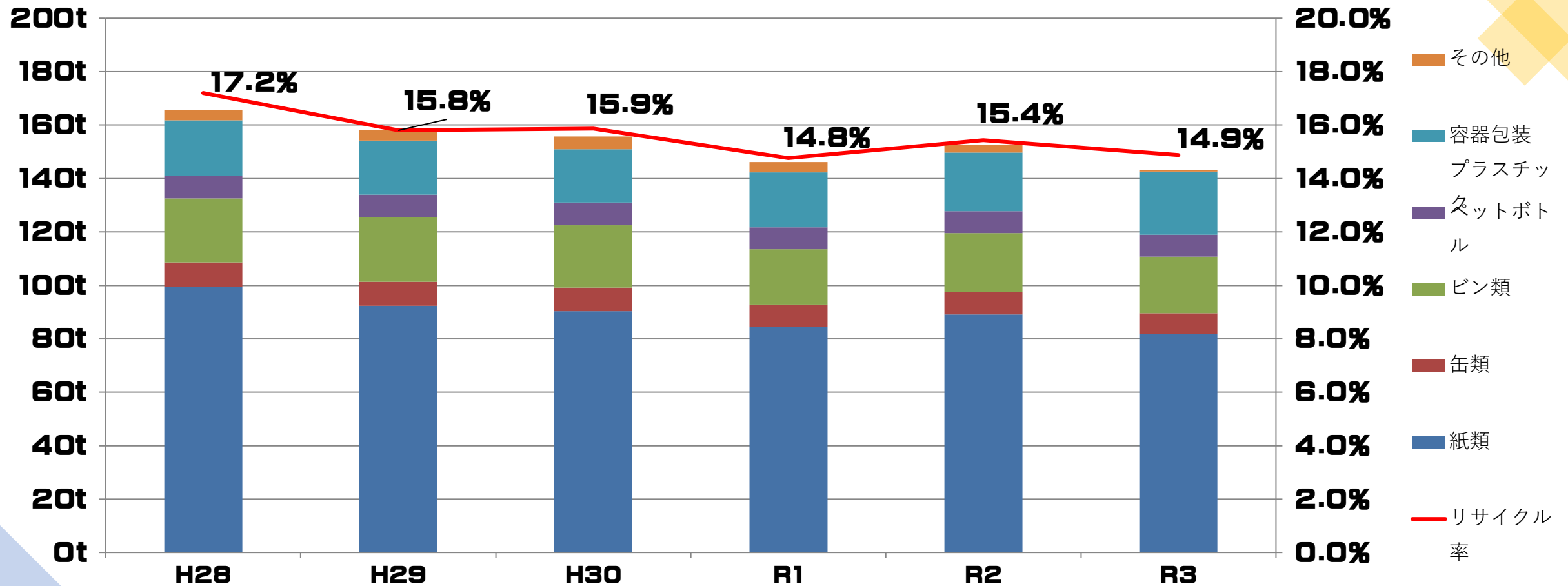
一人当たりの排出量〈平成30年度データ〉
全体 1,287グラム（構成市町村中1番多い）
うち事業系ごみ 515グラム（構成市町村中1番多い）
うち家庭系ごみ 772グラム（構成市町村中5番目に多い）

磐梯町の家庭ごみの現状

令和6年度 可燃ごみ
年間排出量 604 t
1人1日当たり
目標 472 g



資源ごみの排出状況



リサイクル率が平成28年度と令和3年度の比較で、2.3ポイント減少しています。

資源ごみの品目別年間排出量

単位：（t）

品 目	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2	R 3
紙類	99.5	92.3	90.3	84.4	89.1	81.8
缶類	9.1	9.0	8.8	8.4	8.5	7.8
ビン類	24.0	24.3	23.4	20.8	21.9	21.2
ペットボトル	8.4	8.3	8.5	8.2	8.2	8.2
容器包装 プラスチック	20.7	20.3	20.0	20.5	22	23.6
その他金属類	4.0	4.0	4.7	3.9	2.8	0.5
合計	165.7	158.2	155.7	146.2	152.5	143.1
リサイクル率	17.2%	15.8%	15.9%	14.8%	15.4%	14.9%

令和2年度から、その他紙類（雑がみ）の分別を重点的に行い、可燃ごみの削減を行っています。

※雑がみ ⇒ お菓子・ティッシュなどの空き箱、包装紙、封筒、カレンダー など

※古紙類の回収日は、第2水曜日・第5水曜日です。

コンポストモニターによるごみ減量化実証事業



ダンボールコンポスト



EMバケツ式コンポスト

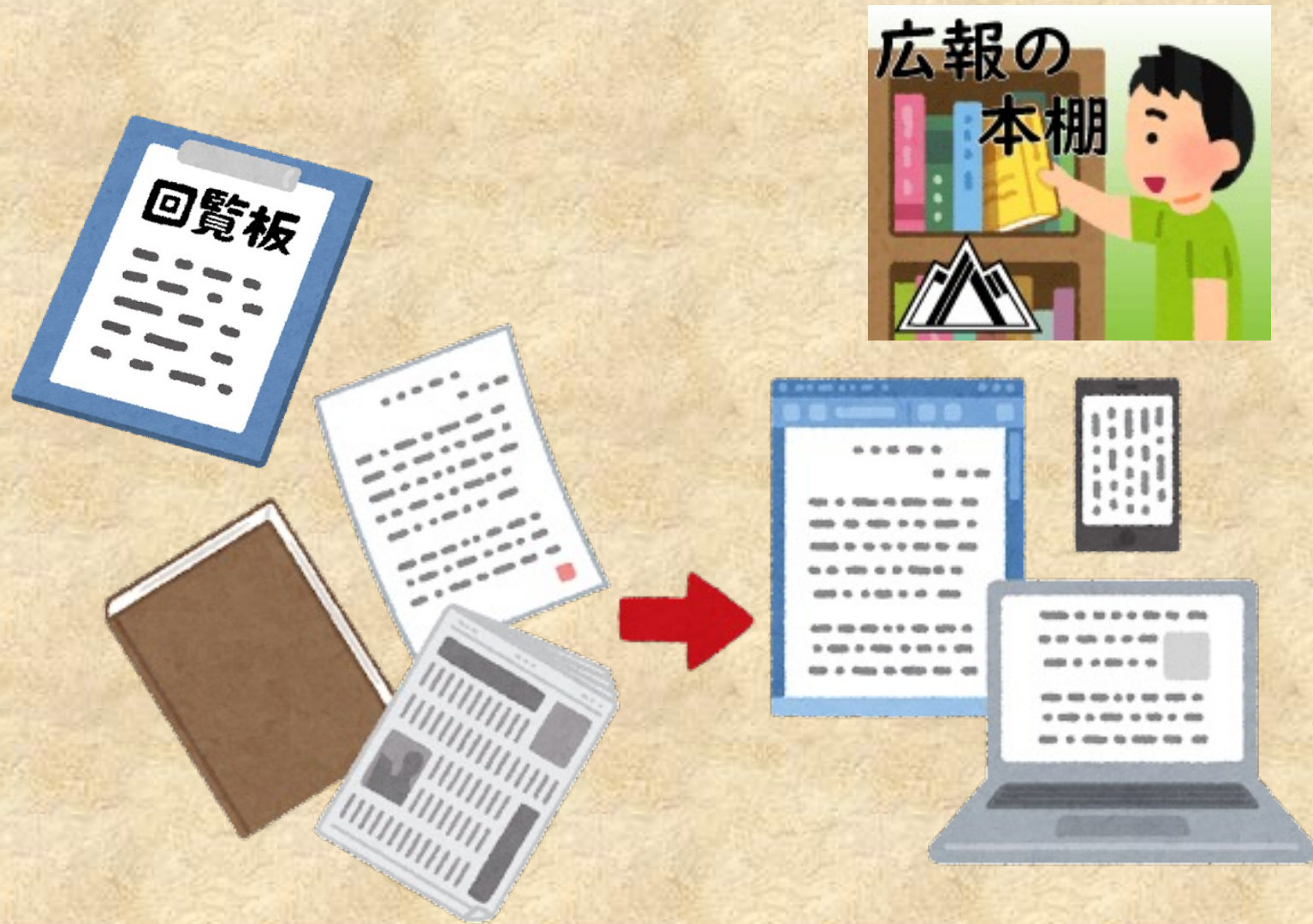
可燃ごみ数値目標

令和6年度 604 t、1人あたり472 g／日（町民1人あたり20%（120 g）減量）

可燃ごみの削減に、ご協力をお願いします。

その他

- 回覧・全戸配布物のデジタル化検討について
- 公共交通 利便性向上の検討について



回覧・全戸配布物のデジタル化検討

・月2回、区長さんを通して各戸に回覧または配布している紙の広報物を、町ホームページにPDFで掲載し、LINEで町民の皆さまに通知、スマホやPCで閲覧できるようにします。

・当面紙と並行運用し、区長さんに相談しながら今後の方針を検討します。

概要・現状

町内生活福祉バス	運行路線	3路線（七ツ森・法正尻・赤枝）
	料金	100円 ※高校生以下・70歳以上無料
	乗車数	一般 12,199人（40人 / 日） 学童 35,439人（120人 / 日）
乗合型地域タクシー	運行区域	磐梯町内／共通乗降所22箇所+自宅
	料金	大人：400円 高校生以下・70歳以上・各種障がい者手帳保有者：200円 ※マイナンバーカード所持者100円割引
	乗車数	8,463人（1日当たり28人）

今後の見直し

生活福祉バスと乗合型タクシーの融合	➡	AI等を活用した オンデマンド交通の運行など
観光地や観光施設への二次交通の確保	➡	

公共交通
利便性向上の検討

・町民の皆さまにご利用いただいている「町内生活福祉バス」並びに「乗合型地域タクシー」をより便利にお使いいただけるよう検討を行ないます。



懇談

